

事務事業名		通学路安全対策事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		学校教育課		H27係等名	学務係		H26係等名	学務係		
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	42	交通安全の推進						
目的	対象(誰・何を)	学校の通学路				対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	安全に歩行できる					通学路危険箇所:箇所		94	
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故の死傷者数 人身事故の発生件数								
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	道路改修・安全施設整備等進捗率:%(対策済箇所数/対策予定箇所)×100				90	74	95	100	
	定性目標									
事業概要	<p>・飯田国道事務所、飯田建設事務所、飯田警察署、市の建設部、危機管理・交通安全対策室・教育委員会で「飯田市通学路安全検討委員会」を設置。学校・PTA、まちづくり委員会等関係者ととも、危険箇所の合同点検を行った結果を踏まえ「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」を策定。市道に係わる改良、交通・防犯などの安全施設等の設置などの対策が必要と認められた箇所について整備を行う。</p> <p>・車の運転者に対しては警察による交通規制・安全指導、児童等に対しては学校・PTA・まちづくり委員会による街頭指導、パトロール、安全教育などのソフト対策を併せて実施する。</p> <p>・通学時の防犯用として、小学校新1年生全員に防犯ブザーを配布する。</p> <p>【建設部・危機管理・交通安全対策室・教育委員会事務局による共同事業】</p>									
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標	
	1 道路・歩道・交差点等の整備					1 実施箇所数			1 5路線	
	2 水路、側溝の有蓋化					2 実施箇所数			2 3か所	
	3 路面標示の設置					3 実施箇所数			3 1か所	
	4 警戒標識、看板の設置					4 実施箇所数			4 1か所	
	5 小学校1年生への防犯ブザー配布					5 配布数			5 920個	
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		98,631	201,682	167,324	57,147	(国)社会資本整備総合交付金(55/100)				
国庫支出金		52,502	109,461	90,596	30,250	(起)公共事業等債(充当率90%)				
県支出金						25→26繰越明許費 109,275千円				
起債		3,600	51,000	33,800	12,800	26→27繰越明許費 34,350千円				
その他			20,559	20,614						
一般財源		42,529	20,662	22,314	14,097					
人件費計(千円)②		644		536						
正規職員所要時間		180		150						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		99,275	201,682	167,860	57,147					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>国、県、市等により通学路安全検討委員会を立ち上げ、通学路危険箇所合同点検を実施。これに基づき、飯田市通学路安全対策アクションプログラムを策定し、順次安全対策を実施した。</p>									
改革改善の考え方	①問題点	安全対策に係る予算の捻出。								
	②改革提案	国庫補助事業を導入し、早期に危険箇所の解消を行う。								